

運送サービス企画～企画・設計： 輸配送サービス企画立案

職務遂行のための基準

（輸配送サービスの企画立案）

- 輸配送の役割と形態に関する知識及び運賃・料金を把握している。
- 顧客の経営戦略及びロジスティクス戦略に沿った輸送戦略やアクションプランを作成している。
- 顧客業界・企業との情報交換をもとに顧客ニーズに沿った輸配送商品をカスタマイズするなど提案営業が可能な企画を立案している。
- コンピューターなどの情報関連通信技術の概要を習得しており、積極的に情報通信関連技術を取り入れている。

（輸配送サービスの設計）

- 企画する輸配送商品が円滑に機能するための輸送条件（実施方法、実務分担等）を理解している。
- 企画した輸配送商品の運用が例外的取扱を行う必要性がある場合、その是非について上司とともに検討している。
- 輸配送サービスレベルのアップや実作業の効率化を図るため、業務のIT化を推進している。
- 輸配送商品のサービスや機能強化を目的とした、ネットワーク、輸送機関、輸配送ルート、施設等の有効な組合せを検討している。

（他部門等との連携・調整）

- 輸配送営業の企画の策定における問題発生に対して、上司との報告・連絡・相談をもとに関連部門とともにその解決を行っている。
- 他部門や社内における会議等において、企画の説明責任を果たしている。

（必要な知識）

1. 物流の専門知識 ・ 物流の概念 ・ ロジスティクス概念 ・ 物流の要素 ・ 物流システム ・ 輸配送の実務 ・ 企業のニーズ ・ 物流サービスとコスト ・ サードパーティロジスティクス（3PL） ・ サプライチェーンマネジメント（SCM）
2. 情報通信関連技術 ・ 求車求貨システム ・ 自動配車システム ・ 運行管理システム
3. 車両の運行・整備・実務管理に関する知識 ・ 運行管理 ・ 整備管理 ・ 実務管理
4. ステークホルダー
5. モーダルシフト